

# Viva 連絡会

Vol.9  
2019.1

## 新年挨拶

有限会社 わが家  
代表取締役 大石 ひとみ

あけましておめでとうございます。本年も、よろしくお願い致します。

去年は、トリプル改訂があり影響を心配しました。微増改定ではありましたが、事業を縮小するところ、廃止する事業者さんもいくつかありました。

又、長野県が策定する「第7期高齢者プラン」の策定にも3名ほど関わらせてもらう中で、長野県が目指す地域包括ケア体制の中に「宅幼老所」、「グループホーム」、「共生型サービス」といった言葉が入った図となっており、それぞれのサービスの必要性和重要性が感じられるものとなっています。長野県としては、大きな施設はもう造らず、既存のサービスを充実する方向に舵を切ったのだと見て取れます。

なにより、県から委託を受け行っている「宅幼老所ステップアップ研修」の意図もそこにあり、小規模事業所ならではの起動力を発揮してもらう研修になればよいと考えます。また今年、同研修が3年目を迎えることとなり、更なる充実を図ることも考えていきたいと思ひます。

各地域の中で根ざしががんばっている皆さんと、横のつながりで情報交換をしたり、相談に乗ったり、それぞれの地域の中でのつながりが広がっていくことを期待しています。

私たち小規模の事業者には、大規模にないものがあります。知恵、工夫、愛嬌、義理人情…お金には代えられないものをたくさん持っている私たちに、今年は神様が微笑んでくれることを願ひます。

昨年末、送迎中の死亡事故もありました。不幸な出来事でしたが、人事と取らず自分たちの事業所の振り返りをしていきましょう。

いろいろ大変な時代ではありますが、前を向いて顎少しだけ前に出して、がんばりましょう！



## Pick Up! 映画「ケアニン」特別上映会

- ◆北信のつどい ◆長野県健康福祉部介護支援課との合同視察
- ◆【リレー特集】南信会員の取り組み



12月1・2日

沢山のご参加、ありがとうございました!

# 映画「ケアニン」特別上映会



## ケアニン上映会の報告とお礼

この度は映画「ケアニン」特別上映会について、格別のご理解、ご支援をいただき誠に有難うございました。

介護職につきまとうネガティブなイメージを刷新するために、未来の担い手である学生を中心にケアニンの映画を鑑賞し、モデルとなった藤沢市の「あおいけあ 代表 加藤忠相氏」の話を通じ介護職の専門性や、やりがいのある仕事であるという認識ときっかけをもってもらいたいという趣旨の中、実行委員会を立ち上げました。

松本会場の思わぬ変更等ありましたが、後援団体様(8団体)、協賛企業様(32企業)、実行委員会(33名)の皆様のおかげで、12月1、2日に上映会を開催することができました。2日間の来場者数は315名(長野179名、松本136名)を数え、盛況のうちに終了いたしました。長野県全域の大学、短大、専門学校にもポスターの掲示、チラシの配布などを行い、315名中、50名ほどの学生の皆様にご参加いただきました。

介護に対し明るい未来を向けられない現実もある中で、少しでも介護に対してのイメージの向上、やりがいなどを感じてもらう機会となりましたこと本当に感謝します。

簡単ではございますが、今回の映画「ケアニン」特別上映会のお礼とさせていただきます。誠に有難うございました。

ケアニン実行委員長 今井祐輔



長野会場



松本会場

加藤さんとパシヤリ♪

### 上映会に参加して…

この度、平成30年12月に開催されました「映画ケアニン 特別上映会～加藤忠相氏トークショー～」に実行委員として参加させて頂きました。実行委員は、県内各地で活躍している介護士・ケアマネージャー・家族介護を経験された方等、様々な方が集まり結成されました。

半年以上前からの準備期間では、後援・協賛の募集活動から始まり、各々が出来る時間を使って、各所足を運んで広報活動やケアニンの啓発に努めました。ご後援・ご協賛頂いた企業の皆様と、実行委員の地道な活動のお陰で、上映会当日は沢山の方が観賞して下さり無事終わることができ、本当に良かったと思います。

社会福祉法人ふれあい 田中絵美

11月3日

## 「北信のTsuDolー集いー」に参加して

株式会社さらぼコーポレーション 犬伏理江

去る平成30年11月3日、長野県教育会館に於いて、連絡会主催の「北信のTsuDolー集いー」が開催されました。当日会場には北信の方だけでなく、全県から約40名の方が集まり参加されていました。

福岡寿さんによる講演「介護と障がいのケア」は、笑いながらも心に響いてくるお言葉ばかりで、日々の支援の場面、関わり方を思い浮かべ、振り返りながら聞かせて頂きました。

講演後には「介護保険と障がい者総合支援法の両立」と題し、福岡



先生とかいご屋の松本さんによる特別トークセッションが行われました。既に共生型を実行されている松本さんをはじめ数名の方々のお話や、福岡先生を交えた白熱したトークに只々魅了され、あっという間に時間が過ぎて行きました。

その後の懇親会では、皆さんが楽しく和気藹々と福祉に対する熱い思いを語り合っていました。とても楽しく有意義だった「北信のTsuDolー集いー」に、また参加したいという気持ちが湧きました。

11月6日

## 長野県健康福祉部介護支援課との合同視察

社会福祉法人恵仁福祉協会 高齢者総合福祉施設アザレアンさなだ 下原グループホーム 田中広一

平成30年11月6日に、毎年行われている、長野県健康福祉部介護支援課の皆様と長野県宅老所・グループホーム連絡会の役員との合同視察がありました。今回は、佐久圏域で昨年度のステップアップ研修を修了された2事業所を視察させていただきました。

ステップアップ研修で学んだ共生型への取り組みについて、地域にある障害福祉施設と勉強会を開くなどしているということで、地域の現状や課題などお話を聞かせていただくことができました。

様々なステップアップをしていく中で、同じ地域で同じ仕事をしている仲間同士がつながり、顔の見える関係性を作っていくことの重要性を改めて感じました。

視察に協力していただいた宅幼老所茂田井さん、宅老所よもぎの郷さんありがとうございました。



# 南信会員の取り組み

【法人事業所名】

株式会社 創生環ライフケアサポート  
グループホームとよだ

(認知症対応型共同生活介護)

〒392-0016 諏訪市豊田101

TEL: 0266-78-3032 FAX: 0266-52-5801



諏訪市の西部、住宅と田んぼに囲まれたのどかな場所に立地し、開所から6年が経ちました。同じ敷地には小規模多機能型事業所と住宅型有料老人ホームがあり、「高齢者複合福祉施設とよだの杜」として通いや訪問、住まいと必要に応じたサービスを提供しています。グループホームでは、季節行事や伝統行事なども大切にしながら、18名の方が暮らしています。

建物は平屋づくりで、廊下やリビングには天窓を配し、来訪される方々にも「明るいですね。」とご好評いただいています。またスタッフは、最高の癒しをお届けする1



歳児から、介護福祉士等の有資格者や資格はなくても生活力の高い70代までの、各年代が揃う大家族的雰囲気でも賑やかに働いています。食事は、「旬なものを旬な時に」をモットーに、小さな菜園で野菜を作り、季節を感じられる食材選び、調理を利用者様と共に行っています。

特別変わったことはしていませんが、できるだけ今までのライフスタイルを変えることなく、平穏と刺激(活性)のある暮らしの場となるように心がけています。お近くにお越しの際はぜひお立ち寄りください。



## 今後のスケジュール

2月12日…認知症ケア・上級研修～ひもときフォローアップ～

2月19日…グループホーム・職員研修

2月26日…よろず支援機能・応用研修～共生ケア研修②

3月 6日…よろず支援機能・応用研修～共生ケア研修③

3月29日…全体研修会

研修の詳細、お申込みについては連絡会 HP (<http://nagano-taku-gh.jp>) をご覧ください

# Viva 連絡会

発行元

特定非営利活動法人 長野県宅老所・グループホーム連絡会事務局

〒386-0018 長野県上田市常田 3-4-14 第二陽光ハイツ

TEL: 0268-75-7383 FAX: 0268-29-1021

E-mail: info@nagano-taku-gh.jp URL: <http://www.nagano-taku-gh.jp/>